

研究課題名	リツキシマブ投与患者における低 IgG 血症の実態および感染症管理の最適化に関する前向き観察研究
研究期間	2026 年 7 月 31 日 ～ 2030 年 3 月 31 日
研究の対象	2020 年 4 月～2028 年 3 月の間に広島大学病院リウマチ・膠原病科でリツキシマブ BS およびリツキサンによる治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：リツキシマブによる治療を受けた患者さんにおいて、免疫グロブリン G (IgG) が低下する頻度、感染症の発生状況を明らかにすることです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）に記録されている診療情報、検査結果、薬剤投与歴、感染症歴などを使用して、リツキシマブ投与患者さんにおける低 IgG 血症および感染症発生状況を調査します。本研究のために追加の検査や治療を行うことはありません。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、原疾患、リツキシマブ投与歴、併用薬、血液検査結果、免疫グロブリン値 (IgG、IgA、IgM)、感染症歴、抗菌薬使用歴、感染症による入院歴、免疫グロブリン補充療法の有無、投与量、投与間隔、感染症問診票等 試料：使用しません。 試料・情報の管理責任者： 広島大学病院リウマチ・膠原病科 平田信太郎
利用または提供を開始する予定日	2026 年 7 月 31 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院リウマチ・膠原病科 教授 平田信太郎
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧するこ

	とができますので、お申し出ください。
--	---------------------------

広島大学病院 リウマチ・膠原病科

担当者：渡辺裕文

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-1583